

インターネット上に公開されている著作物の利用について

◆オンライン画像の利用

[オンライン画像]から利用できる写真・イラストの大半には著作権があります。

著作権があるデータ(著作物)であっても、私的使用(家庭内・それに準ずる利用)の範囲内であれば自由に利用することができます。

しかし著作物を私的使用以外の方法で利用する場合には(商用使用・再配布使用など)、著作者の許諾が必要です。一般的には著作者に金銭を支払うなどして許諾を得ます。ただし著作者の許諾がなくとも、制限付きながら利用することが可能な著作物(オンライン画像など)もあります。

◆パブリックドメイン(PD)

許諾なしで利用可能な著作物には以下のようなマーク・ロゴが表示されています。



…著作者が権利を放棄した、もしくは著作権保護期間が切れた作品です。
商用であっても自由に利用できます。

◆クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(CC)



…制限付きですが、私的使用以外の利用が可能です。制限のパターンにはいくつか種類があります。詳しくは

<http://creativecommons.jp/licenses/> を参照ください。

●表示・BY



…利用時には原作者の氏名・作品タイトルの表示が必要です。

●改変禁止・ND



…利用時には元の作品を改変することが禁止されます。

●非営利・NC



…商用・営利目的には使えません。

注意: どのマークも表示されていない著作物は、著作者の許諾なく利用することはできません(私的使用はのぞく)。何も表示されていない作品の著作権は、原作者にあります。

◆MS Office でのオンライン画像の利用について

【挿入】[オンライン画像]から「Bing 画像検索」を利用して画像を選択した場合、左下に配布元 Web サイトの URL が表示されます。このページに該当画像の著作権の取り扱いに関して記載されている場合があります。私的使用外の利用をする場合は確認しましょう。



ライセンス情報を確認しましょう。利用する場合はライセンス情報の範囲に準じてください。ライセンス情報が記載されていない、見当たらない場合は再配布を想定とした利用は控えましょう。



(この作品はパブリックドメインのようだ)